



CRS 報告コーナー事前準備セットアップ

(Windows 利用者向け)

CRS 報告コーナーを利用するにあたり、以下の準備が必要です。

- 信頼済みサイト及びポップアップブロックの許可サイトの登録 ※1
- 帳票表示モジュールのインストール
- ルート証明書のインストール ※2
- 署名モジュールのインストール
- CRS 報告コーナー用モジュールのインストール

CRS 報告コーナー事前準備セットアップを行うことで上記の準備が整います。

※1 以下の URL をインターネットオプションの信頼済みサイト及びポップアップブロックの許可サイトに登録しないと、正しく動作しない場合があるため、登録を行います。


- ・ <https://clientweb.e-tax.nta.go.jp>
- ・ <https://kaishi.e-tax.nta.go.jp>
- ・ <https://uketsuke.e-tax.nta.go.jp>
- ・ <https://dl.e-tax.nta.go.jp>

※2 CRS 報告コーナーを利用するにあたり、下記の認証局を信頼の基点とすることに同意した上で、認証局のルート証明書をパソコンに組み込む必要があります。


- ・ 政府共用認証局（官職認証局）
- ・ セコムパスポート for WebSR3.0

組み込んだルート証明書は、配布されたプログラム、接続先サーバーが本当に国税庁のものであるかを確認するために使用されます。


※3 CRS 報告コーナーを利用する場合、最新版の e-Tax ソフト（WEB 版）事前準備セットアップインストーラがインストールされている必要があります。CRS 報告コーナー事前準備セットアップインストーラを実行した端末に最新の e-Tax ソフト（WEB 版）事前準備セットアップインストーラがインストールされていない場合、最新の e-Tax ソフト（WEB 版）事前準備セットアップインストーラを自動でダウンロードし、ダウンロードしたインストーラが実行されますので、画面の内容に従いインストール作業を実施してください。

 **注意** インストール中に「ユーザアカウント制御」(以下 **UAC** といいます。) の実行確認画面が表示されることがあります。表示された場合は をクリックして、インストールを進めてください。

なお、管理者以外の場合、管理者への昇格を求める **UAC** 画面が表示される場合がありますので、管理者アカウントのパスワードを入力後、**Windows10/11** の場合は をクリックしてください。

 **注意** ファイルを実行した際、「開いているファイル-セキュリティの警告」の画面が表示されることがあります。この場合 をクリックして、インストールを進めてください。

なお、事前準備セットアップをアンインストールする場合、以下を参照してください。

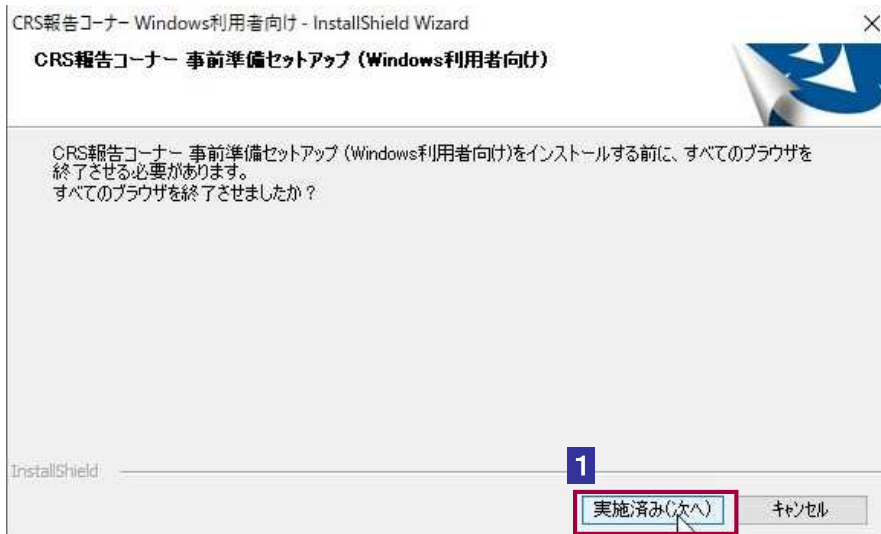
⇒⇒  10 ページ「3. 事前準備セットアップのアンインストール手順」

1. インストール手順

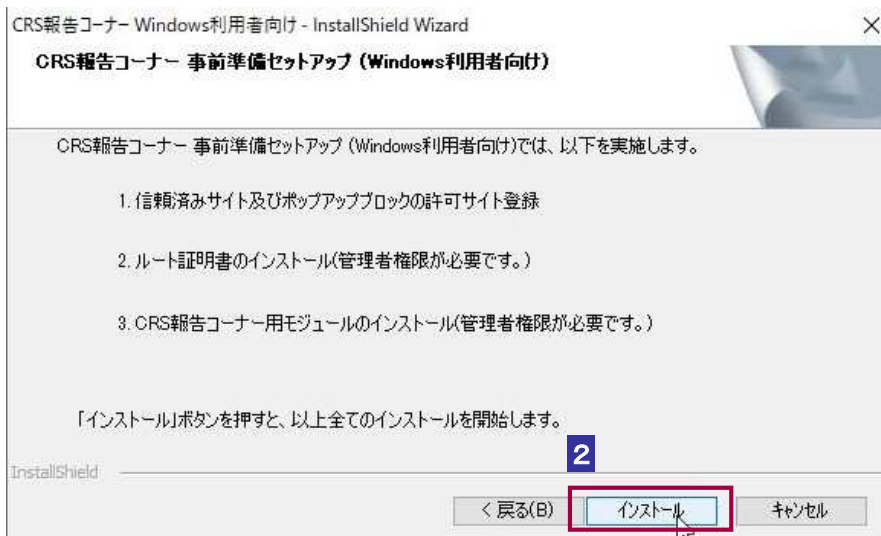
1-1. 事前準備セットアップ (eTaxCRS_ISetup.exe) のインストール

「eTaxCRS_ISetup.exe」は CRS 報告コーナーをご利用になる全ての利用者が使用するアカウント（ユーザー）で実行する必要があります。

- 1 ダウンロードしたインストーラを起動し、すべてのブラウザを終了させたことを確認の上、**実施済み(次へ)** をクリックします。



- 2 **インストール** をクリックします。



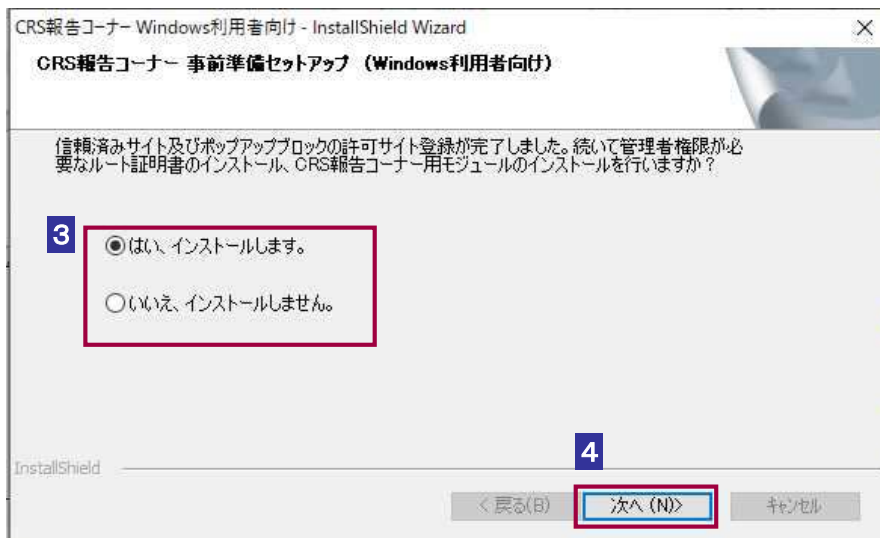
この後の手順は、インストーラを実行している利用者が使用するアカウント（ユーザー）の権限によって異なります。

管理者権限を持っていないアカウント（ユーザー）を使用している場合 **3** へ

最新の e-Tax ソフト（WEB 版）事前準備インストーラを未インストールの状態
で管理者権限を有するアカウント（ユーザー）を使用している場合 **6** へ

最新の e-Tax ソフト（WEB 版）事前準備インストーラをインストール済みの状態
で管理者権限を有するアカウント（ユーザー）を使用している場合 **7** へ

3 管理者権限を持っていないアカウント（ユーザー）を使用している場合にこの画面が表示されます。 **はい、インストールします。** を選択してください。なお、既に管理者権限を持っているアカウント（ユーザー）でこの事前準備セットアップを実行したことがある方は **いいえ、インストールしません。** を選択してください。



4 **次へ** をクリックします。

この後の手順は、選択肢の選択状態によって異なります。

いいえ、インストールしません。を選択した場合 **5** へ

最新の e-Tax ソフト (WEB 版) 事前準備インストーラを未インストールの状態では

はい、インストールします。を選択した場合 **6** へ

最新の e-Tax ソフト (WEB 版) 事前準備インストーラをインストール済みの状態では

はい、インストールします。を選択した場合 **7** へ



注意

Microsoft Windows 10 以降 の OS を利用している方は、管理者への昇格を求める UAC 画面が表示される場合があります。その場合は、管理者アカウントのパスワードを入力後、 はい をクリックしてください。

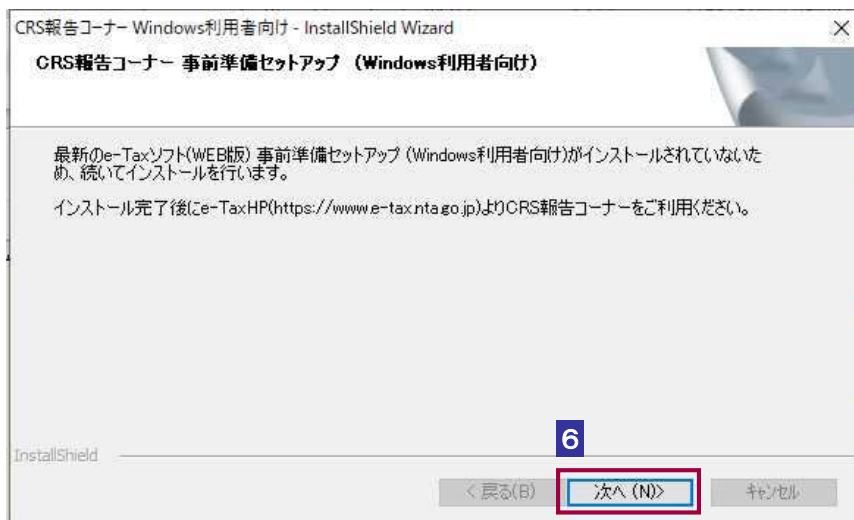
5 インストーラの完了画面が表示されますので、**完了** をクリックします。



以上で、事前準備セットアップ（eTaxCRS_ISetup.exe）のインストールは完了です。

! **注意** 管理者権限を持っているアカウント（ユーザー）で事前準備セットアップを実行していない方は、CRS 報告コーナーが正しく動作しません。管理者権限を持っているアカウント（ユーザー）で事前準備セットアップを実行していない場合、管理者権限を持っているアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインし直してから、事前準備セットアップを再実行する必要があります。

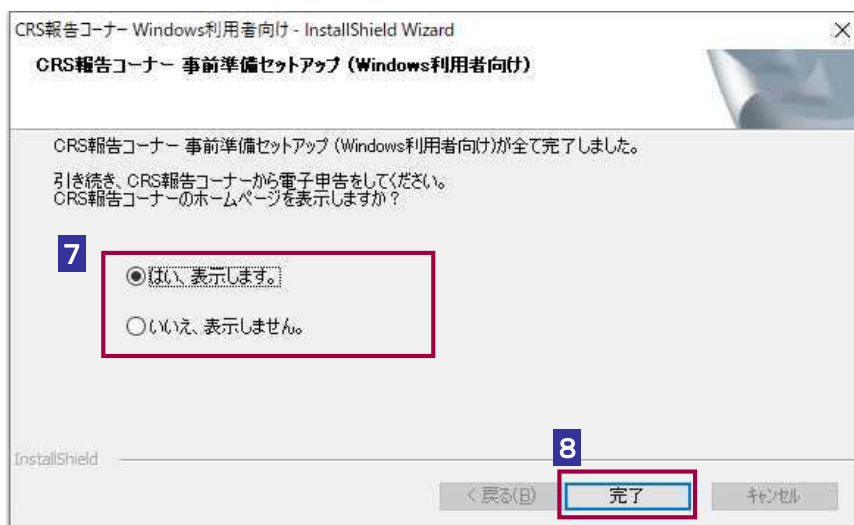
6 **次へ** をクリックします。



! **注意** この後の手順は、e-Tax ソフト（WEB 版）事前準備セットアップ（Windows 利用者向け）に記載されているインストール手順をご参照の上、インストールを実施してください。

→📖 「e-Tax ソフト（WEB 版）事前準備セットアップ（Windows 利用者向け）」

7 これで全ての処理が完了しました。インストール完了後の動作を選択します。



8 **完了** をクリックします。

以上で、事前準備セットアップのインストールは完了です。

Google Chrome および Microsoft Edge (Chromium) をご利用の方は引き続き、[Chrome ウェブストア](#)へアクセスし、ブラウザの拡張機能「e-Tax AP」のインストールを実施してください。



「帳票表示モジュールが動作中です・・・」メッセージが表示された場合

インストールしようとしている帳票表示モジュールが動作中に、事前準備セットアップを実行した場合、「帳票表示モジュールが動作中です。ブラウザを終了させた後、再度実行してください。」というメッセージが表示されます。

メッセージ画面で **OK** をクリックし、全てのブラウザを終了させた後に、再度、事前準備セットアップを実行してください。



「ActiveX モジュールが動作中です。・・・」メッセージが表示された場合

インストールしようとしているモジュールが動作中に、事前準備セットアップを実行した場合、「ActiveX モジュールが動作中です。ブラウザを終了させた後、再度実行してください。」というメッセージが表示されます。

メッセージ画面で をクリックし、全てのブラウザを終了させた後に、再度、CRS 報告コーナー事前準備セットアップインストーラを実行してください。



「e-Tax ソフト(WEB 版)事前準備セットアップインストーラ(Windows 利用者向け)をダウンロード中です。・・・」メッセージが表示された場合

e-Tax ソフト(WEB 版)事前準備セットアップインストーラ(Windows 利用者向け)のダウンロード中は、以下の画面が表示されます。ダウンロードが完了するまでしばらくお待ちください。





「e-Tax ソフト(WEB 版)事前準備セットアップインストーラ(Windows 利用者向け)のダウンロードに失敗しました。・・・」メッセージが表示された場合

CRS 報告コーナー事前準備セットアップインストーラでは、e-Tax ソフト(WEB 版)事前準備セットアップのインストーラを自動的にダウンロードし、ダウンロードしたインストーラを実行します。このダウンロード処理に失敗した場合、「e-Tax ソフト(WEB 版)事前準備セットアップインストーラ(Windows 利用者向け)のダウンロードに失敗しました。」というメッセージが表示されます。

メッセージ画面で をクリックするとインストーラが終了します。



ネットワークの設定等を見直し、ブラウザなどでインターネットに正常につながることを確認し、再度、CRS 報告コーナー事前準備セットアップインストーラを実行してください。

2. CRS 報告コーナーの開始

以下のリンクから CRS 報告コーナーを開始します。

CRS 報告コーナー：

https://clientweb.e-tax.nta.go.jp/UF_WEB/WP000/FCSE00011/SE00S023SCRCRS.do

3. 事前準備セットアップのアンインストール手順

インストールした事前準備セットアップが不要になった場合、削除します。

! アンインストールには管理者権限を持っているアカウント（ユーザー）が必要です。管理者
注意 権限を持っているアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインし直してから実施してください。

1 プログラムの削除は以下から行います。

<Windows 10・Windows11 をご利用の場合>

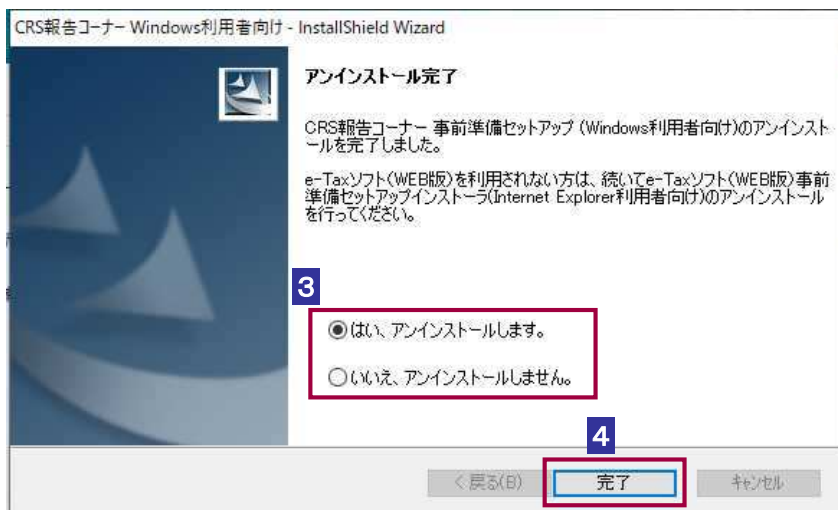
Windows の [スタート] メニューから [設定 (歯車マーク)] - [アプリ] - [CRS 報告コーナー事前準備セットアップ (Windows 利用者向け)] を選択し、

アンインストール をクリックします。

2 **はい** をクリックします。



- 3** アンインストールが完了すると、以下の画面が表示されます。続けて e-Tax ソフト (WEB 版) 事前準備セットアップインストーラ (Windows 利用者向け) を削除する方は **はい、アンインストールします。** を選択してください。e-Tax ソフト (WEB 版) 事前準備セットアップインストーラ (Windows 利用者向け) を削除しない方は **いいえ、アンインストールしません。** を選択してください。



- 4** **完了** をクリックします。

この後の手順は、**3** の選択状況によって異なります。

はい、アンインストールします。 を選択した場合は、**e-Tax ソフト (WEB 版) 事前準備セットアップ (Windows 利用者向け)** のアンインストール手順をご参照の上、アンインストールを実施してください。

→→📖 「**e-Tax ソフト (WEB 版) 事前準備セットアップ (Windows 利用者向け)**」

いいえ、アンインストールしません。 を選択した場合はインストーラが終了します。

- 5** Chrome 拡張機能 (e-Tax AP) をインストールされている方は、以下の手順でアンインストールしてください。

<Google Chrome をご利用の場合>

Google Chrome を起動し、ブラウザ右上の [Google Chrome の設定] から [その他のツール] - [拡張機能] を選択し、[e-Tax AP] の **削除** をクリックします。

<Microsoft Edge をご利用の場合>

Microsoft Edge を起動し、ブラウザ右上の [設定など] から [拡張機能] を選択し、[e-Tax AP] の **削除** をクリックします。

これで事前準備セットアップと Chrome 拡張機能 (e-Tax AP) のアンインストールは完了です。